

国際租税法入門

Wed, June 25, 2014

18:45~19:45 / 18:15~ 開場

明治大学 駿河台キャンパス

グローバルフロント 17F-C5会議室

Introduction to tax treaty law and
to international tax structure

概要

オランダは、欧州全般における物流・経営活動の拠点として、日本をはじめとする域外企業が投資することの多い国です。今回は、国境を越えた経済活動に伴う、税務効果について、院生や学部の上級生向けに、英語で、わかりやすくレクチャーをしていただく予定です。将来、留学を希望している人は、是非、聴講して下さい。

講演者・・・Prof. dr. Kees van Raad



ライデン大学法学部教授

ライデン大学法学部卒、
ジョージタウン大学LL.M.修了。
オランダ財務省に勤務し、ライ
デン大学で法学博士号を取得
後、同大で長年、国際租税法
を教える。現在、同大法学部
国際租税法LL.M.コースの責
任者を勤める傍ら、実務界で
も活躍、欧州租税法学会長職
等の要職を歴任。

言語・・・英語（日本語通訳あり）

講演会推進者・・・松原 有里

明治大学商学部准教授